

熊本学(地形)コース

熊本の風土記

～地形が生んだ人々の暮らし～

熊本の人々は、その地形を生かしながら、暮らしてきました。
その土地ならではの暮らしの中の工夫や風土を学びました。

第1回

火山が生んだ人々の暮らし 1/31
～世界から日本、そして熊本～ (金)

(公財)阿蘇火山博物館
館長 **池辺 伸一郎** 先生

阿蘇を中心に熊本の火山について学びました。
遙か昔の噴火で出来た地形を利用し、現代の
生活に生かされていることを知りました。



第5回

人と自然が織りなす大パノラマ 阿蘇
～カルデラ火山との共生～

阿蘇ジオパークガイド協会
会長 **児玉 史郎** 先生

第5回は新型コロナウイルス対策の為、
中止いたしました。

第2回

湧水のまち 熊本 2/7
～人々の生活と地下水～ (金)

熊本県地下水保全アドバイザー
田中 伸廣 先生

熊本県内の水について学びました。
普段利用している地下水や、各地の湧水を紹介
しました。
地下水の大切さを学びました。



第3回

平地広がる 八代 2/14
～先人の知恵と努力の結晶 干拓～ (金)

八代市文化振興課

八代平野と八代新地等の干拓地を学びました。
かつての八代沿岸地に住居が築かれていた為
に、貝塚が海岸線であった場所にあります。
干拓を繰り返しながら発展する八代の風土が見
えました。



第4回

盆地が生んだ隠れ里 人吉球磨 2/21
～相良700年が生んだ保守と進取の文化～ (金)

八洲開発株式会社
取締役(木崎文化財研究室)
木崎 康弘 先生

人吉・球磨の地形が出来たメカニズムから、古
代～近代の歴史や遺跡から見てとれる保守と進
取までを細かく解説しました。

